

来賓あいさつ

「世界一安全な道路交通」の実現を目指す

第五十一回「交通安全国民運動中央大会」が挙行されるに当たり、政府を代表し、一言、御挨拶申し上げます。

日頃、全国各地で交通安全対策に取り組んでこられた方々、とりわけ、本日御列席の方々を始め、地域や職場において、こうした取組のリーダーとしてご尽力いただいた皆様に、心からの敬意と謝意を表します。皆様のご尽力の成果が現れ、交通事故で亡くなられた方は、昨年まで十年連続で減少しています。

しかしながら、依然として年間五千人近くの尊い命が失われています。事故に遭われた方の苦痛、御遺族の悲しみとご苦労に思いをいたし、悲惨な事故は根絶しなければいけないと、決意を新たにいたします。政府は、平成三十年を目途に交通事故死者数を二千五百人以下にする目標を掲げています。世界一安全な道路交通を実現し、交通が危険と不安の原因となるのではなく、人々が交流し、気持ちを通わせる場となるよう、全力を尽くして参ります。

国民の皆様におかれましては、一人一人が交通安全について高い意識を持ち、互いに思いやりを持って行動するよう、お願いをいたします。今後とも、交通安全に関する国民運動の一層の拡大に向け、皆様のさらなる活躍を期待申し上げますとともに、益々の御健勝と御発展を祈念し、私のあいさつとさせていただきます。



内閣総理大臣の
あいさつを代読する
瀧野内閣官房副長官

祝 辞

内閣総理大臣

菅 直 人

安全で安心な交通社会づくりを積極的に推進

本日ここに、第五十一回交通安全国民運動中央大会が開催されるにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

はじめに、交通安全運動推進のため、日頃よりご尽力されている皆様に対し、心から敬意を表し、感謝申し上げます。

交通事故は、尊い命を奪い、身体を傷つけ、家族をも不幸にする誠に悲惨なものであり、事故のない安全で安心して暮らせる交通社会の実現は、すべての国民の永年にわたる願いです。

昨年の交通事故による死者数は、前年に続いて五千人を下回り、十年連続で減少いたしました。昨年五月二十六日には、記録に残る昭和四十二年以降で最少となる「一人」を記

録いたしました。これらは皆様をはじめとする多くの関係者による交通安全への真摯な取組みの成果であります。

しかしながら、一日当たり平均十三人が交通事故で死亡するという憂慮すべき状況は依然として続いております。また、交通事故死者数全体に占める高齢者の割合が年々増加しており、昨年は高齢者が約半数を占めるに至りました。運転者をはじめとする高齢者に対しては、きめ細やかな安全指導などを行うとともに、社会全体で高齢者を暖かく見守っていくことができるように啓発していく必要があると思います。

現状を打開するために、今後とも、国、地方自治体、関係民間団体など

が一体となって交通安全運動の推進に努め、国民一人ひとりの意識の向上を図る必要があります。私ども衆議院におきましては、交通安全運動の推進並びに安心安全な交通社会、その国づくりの為に積極的に取り組んで参ります。

皆様におかれましては、本大会を契機に決意を新たにされ、これまで培ってこられた豊富な知識と経験を活かし、一層のご尽力を賜りますことを切にお願い申し上げます。

結びに、本日栄えある表彰を受けられる方々に対し、心からお慶びを申し上げますとともに、ご参集の皆様のご健勝と益々のご活躍を祈念いたします。私の挨拶といたします。

祝 辞

衆議院副議長

衛藤 征士郎



安全で安心な交通社会の実現は全ての国民の願い



祝 辞

国家公安委員会委員長

中野 寛成

「第五十一回交通安全国民運動中央大会」が開催されるに当たり、国家公安委員会を代表して御挨拶を申し上げます。

はじめに、皆様方には、平素、交通安全に多大な御尽力をいただいていることに対し、敬意と謝意を表しますとともに、本日、表彰の榮譽を受けられる方々には、心からお祝いを申し上げます。

昨年の交通事故による死者数は四千八百六十三人で、十年連続の減少となりました。しかし、いまだ多くの尊い命が交通事故の犠牲になつて

おり、交通事故情勢は依然として厳しい状況にあります。

交通事故のない安全で快適な交通社会を実現することは、すべての国民の願いであり、政府の重要な課題です。

国家公安委員会としては、平成三十年を目途に交通事故死者数を二千人、五百人以下とする目標の達成はもちろん、少しでも交通事故を抑制し、世界一安全な道路交通の実現を目指して全力を尽くしてまいります。事故抑止のためには、「交通ルールを守る」という意識を国民一人一人

に強く持ってもらいたくことが大事であると考えております。

交通安全活動のリーダーである皆様方には、各地域・職域における交通ルールの遵守に向けた取組みに對しまして、この大会を契機として、更なる御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、御列席の皆様方の益々の御発展と御健勝を祈念いたします。私のあいさつといたします。

祝 辞(メッセージ)

参議院議長

西岡 武夫

第五十一回交通安全国民運動中央大会の御盛會を心よりお慶び申し上げます。

悲惨な交通事故を防止し、安全で安心できる交通社会を実現すること

は、全ての国民の願いであります。

国や地方公共団体はもとより、関係民間団体や事業者を始め、国民一人一人が力を合わせ、全力で取り組まねばなりません。

このたび、栄えある表彰を受けられる皆様に心からお祝いを申し上げます。また、交通安全国民運動に携わる皆様の、御尽力に深甚なる敬意を表します。

「交通ルールを守る」意識を国民一人ひとりに

